第参学年週刊情報誌
学年通信
48回生版

兵庫県立伊川谷高等学校 48回生
発行所　〒651-2104
神戸市西区伊川谷町長坂 910-5
県立伊川谷高校 印刷室
電話 代表 078-974-5630
FAX 078-974-5631
https://www2.hyogo-c.ed.jp/weblog2/ikawadani-hs/

紙面から

5 いよいよ三学期に突入だ
4 年越し前のOh！掃除
3 前校長の置き土産
2 人権LGBTQ考える
1 手紙作文結果発表

いよいよ三学期に突入だ！

令和8年元旦の朝日を浴びる伊川谷高校

令和8年元旦の伊川谷高校、その上空には雲一つ無く、まばゆいばかりの朝日がまるでスポットライトかのようにしっかりと『兵庫県立伊川谷高等学校』の文字下の窓ガラスに反射していました。前の道路に走っている車の姿はほとんど見られず、それだけ伊川谷高校の存在感がいつもより大きく見えます。ここでまた、新たな時代が築かれます。

ところで皆さんは気付いてますか？今日（8日）を除いて、残りの登校日は僅か14日という事を。

なんという事でしょう！

（サザエさんの声で）

進路の決まっている者も、これからチャレンジする者も、高校生活最後の学期がスタートします。

『何かドタバタしてて、気付いたら卒業してた。いつの間にやら高校生活終わってた～っ』と嘆く者も例年見られます。いつの間にやら…ではなく、長く続く人生という名のレールの、一つの区切りであることは確かです。皆で晴れ晴れとした卒業式を迎えるべく、

突き進もう！

年越し前のOh！掃除

終業式前日の1限目は大掃除です。Oh掃除（寒いダジャレ…笑）今回の大掃除は2年生が3限目、3年生が1限目に行うという今までになかった試みで、掃除区域も少し増えました。『ガッツリ掃除しようぜ！』という事で、時間も25分間取りました。

新聞紙片手に窓ガラスを『ふきふき』している生徒があちこちに見られます。新聞紙のインクがガラス拭きには最適なのです。別の場所ではエアコンのフィルター掃除、また別の場所では廊下のシミを『激落ち君』でゴシゴシと…。

こういう光景を見ると、『あ～、年末だなぁ』と感慨深い思いが込み上げました。因みに昭和の家庭の大掃除といえば、子どもが障子をズバンズバンと破き、親が新しい障子を貼っていくのが定番でしたが、今じゃ何処もしてないよなぁ（障子自体が無いか…汗）。

新聞紙でふきふき

今年も48回生をよろしくお願いします

激落ち君でゴシゴシ

フィルターを掃除機で

『48回生卒業記念品は？』

ところで48回生の卒業記念品は何を贈るのかな？と、そろそろ疑問に思うところでしょう。

現在、ちょっと良い『ポータブルスピーカー＆マイクのセット』を検討中です。スピーカーは屋外用でデカくてコロ付き、充電バッテリー動作が可能で、USB端子から音楽も流せます。一緒に用意するマイクは無線式ですが、有線式も使えます。

災害時に本校が避難所になったときも、これがあればかなり助かります。現物が入手できたら、またお披露目をしますので、お楽しみにネ！

IkawaDani ラストスパート

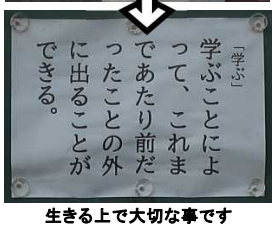
前校長の置き土産

君たちは気付いているだろうか？衣笠前校長先生の置き土産を…。

正門にある掲示板、君たちが入学してから1年間、そこには『偉人たちの言葉』が掲げられていた。その言葉を選んでいたのは衣笠前校長先生でした。いつもは『言葉を残した偉人』が誰か書かれていましたが、この最後の言葉にはそれが書かれていませんでした。

「これ、校長先生の言葉でしょ（笑）」

そう問いかけると、照れる衣笠前校長先生であった。2年前のこの置き土産、今でも、48回生は毎日この言葉を見て登校してますよ！



生きる上で大切な事です

通知表配布結果は

成績に満足→まず吠える

成績に悲観→嘆き落胆する

小学校から中学校、高校と進学しても終業式後に必ず行われるのは『通知表の配布』です。このときだけは誰しもが、『ワールドカップで日本がシュートを放ったときの反応』を模倣します。

ホンマ見ていて分かりやすすぎです。その後、成績の善し悪しに関係なく『見せ合いっこ』が始まります。成績が悪かったにも関わらず笑いに替えられるイカ高生は、ある意味無敵です。しかし無敵も度を超し欠点が付いた者は『お池にハマってさぁ大変なドングリ』以上の試練が待っています。3学期の残り僅かな期間で巻き返しがなるかどうか…。『気持ちは卒業を待つのみ』なんて悠長な事は言ってられません。こういうときは、『何とかなるさ』という**甘い考え**は捨て、マジで取り組んで下さい。

今後、調査書は2学期の成績を反映した内容のモノに切り替わります。もし手元に古い調査書があれば、返却をお願いします。

通知表配布後の様子

天性人語48th

君たちが伊川谷高校で学んできた事、それは各自が将来、各々の場所で『リーダー』として頑張っていく為の『資質』である。君たちには常に『Challenge』が求められるのだ。しかし私は、みんなにその一歩先を見据えられる人間になって欲しい。その先とは何だ、先程の『Challenge』から『Ile』を外してみるとどうなるか、『Change』である。▼周りの流れに乗るのは容易い事であるが、チャレンジをする人は何かを『変える』為にチャレンジするのである。『変化』もしくは『変革』無くして物事の成長は成し得ない。▼挑戦に対する周囲の反応は、大概次の三つに分類される。①『容認』②『否定』③『静観』だ。君たち伊川谷高校48回生のみんなには、その①～③のいずれでもなく、その前にある『発案・挑戦』の位置について欲しいのである。その資質を養うための、伊川谷高校での三年間であったと思う。▼人間は『変化』を嫌う傾向がある。そんな中、何かを変えようと思えば、『否定』に負けずに立ち向かう必要がある。それにはまず『仲間』を作る事だ。そうする事で、一人では成し得なかった事も可能となってくる。▼この三年間の君たちとの関わりの中で、私自身も多くを学ばせてもらい、考え方が大きく変わった。『チェンジ』の為の『チャレンジ』を今後も続けて欲しい。まずは『始める』事だ。（福田）

兵庫県立伊川谷高等学校 逍遙歌（2番）

作詞 矢田部 大
作曲 岡村 健治

夏瀬戸内の海鳴りて
紺碧の水にたたずめば
あゝ我が友よ常磐木の
不易の揚示君聞くや

学年キャッチフレーズ
笑顔・夢

校訓
自主 協同

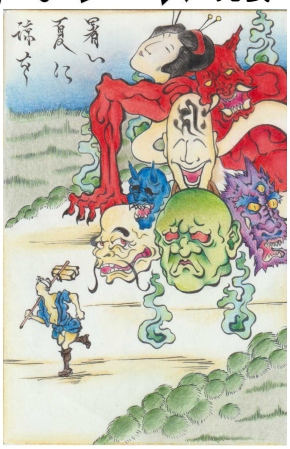
たまたまかも知れないけれど、同じ時間を同じ場所で過ごした仲間達・・・　大切な一生の宝物として、残りの時間も大切に過ごしていこう。　周りの人に感謝して・・・

若草の　萌ゆる岡辺に　陽はあふれ　清らな命　育まむ　とこしえに　たゆみなく　道の奥処を　究むるところ　うるわし母校　伊川谷高校

読者のページ　School Teacher @ Voice

2025年度 第58回 手紙作文コンクール 結果発表

＜NKさん：入賞＞



＜SO君：日本郵便賞＞

夏の課題として行った『今年もやるよ！手紙作文コンクール』ですが、今年度は14作品（作品は學年通信89号・91号の広告欄にて紹介）を日本郵便の行うコンクールに応募しました。昨年度は３作品、一昨年は１作品が受賞しましたが、今年度も２作品が見事に受賞いたしました。

まずは昨年度に続き日本郵便賞を獲得したＳＯ君の作品です。その絵柄はどこか、『永谷園のお茶づけ海苔を買ったときに付いてくる付録カード』を思わせます。よくこんなデザインを思いついたモノです。凄い！の一言。因みに日本郵便賞は、文部科学大臣賞に次ぐ国内２位の賞です。

次に入賞のＮＫさんの作品です。残暑見舞いの王道をいく作風で、脈動感あふれる金魚の『一瞬』を見事に捉えています。また、金魚の『黒い目』もアクセントバッチリです。

２人とも、**おめでとう！**

人権講演会 LGBTQについて考える

年の瀬も迫る12月22日(月)、全校生（と言っても２＆３年の計10クラスだけど）対象に半日ガッツリと時間を使い、『人権教育講演会』が体育館で開かれました。

「みんな、結構聴いてましたよ。それでも聞かない者は聴いてなかったけど…」と言う先生たちに、本誌編集長は非常に残念がりました。母のリハビリ付き添いで、この講演会の取材ができなかったからです。当然写真もありません。そこで、生徒の感想文から、その内容を読み解いていく事としましょう。

【生徒感想】

・最初顔を見たとき、おにーさんが来たなーと思って話を聞いていたけど聞いてたら、おにーさんは、もともと女性だったときいておどろきました。

・LGBTQとか、言葉しか知らない程度だったけど、少し詳しくなったかな、と思った。今まで身近に居なかったと思ってたけど、意外と知らないだけで居るのかなと思った。これからは自分と価値観とかが違うのを意識しようと思った。

・正直、藤井さん（講演者）が元々女性であることを聞いて驚いた。藤井さんの昔の話を聞いて、自分のことを理解してくれる人は必ずいるんだなと思った。

・体の性と心の性が違うことでの悩みや、周りからの反応、親へのカミングアウトとかその人にしか分からない事があって、自分が思っている以上に大変なんだなと思いました。

・保健室の先生や高校で打ちあけた友人のように受け入れて背中を押してくれる人もいると知って自分もそんな人になりたいと思いました。

・自分の生きたいように生きる、性も自分の好きなようにすることの良さを話を聞いて知ることができました。

私たち『教育者』は知識としてＬＧＢＴＱの事をある程度持っていますが、感想から生徒のみんなは私たちが思っている以上にＬＧＢＴＱの事を知らないのだな、と感じました。

感想文から、みんながＬＧＢＴＱの事について考え、寄り添いの心を持ってくれた事は良い事と思う。しかし真に気になるのは、いじめアンケートでも、『いじめはダメだ！』『何でするのか分からない』『助けてあげたい』などの意見がよくあがるが、人は集団に属したとき『何が正しく、何が間違っているか』を考える事なく周りに流されてしまい、その結果が他人を深く傷つけてしまっても、その事に気付いてさえいない現実がある。その『集団心理の恐ろしさ』を、今のうちに十分に理解してほしい。

あなたは本当に大丈夫と言えますか？

インフルエンザ 徐々に蔓延中？

しっかりと **部屋の換気** をして下さいネ

自分が自分らしく生きる事は、本当に大変で勇気のいる事。多くの人は、上右に居るまくら君のように、心の中で苦しんでいます。その事にあなたは気付く事ができますか？

3年あれこれ

▼卒業記念品　皆が卒業するときに学校へ置いていく『卒業記念品』。これは受け取った在校生が喜んで使ってくれるモノが良いですね。例えば冬場の体育館で頑張ってくれる『大型ストーブ君』。彼の側面には『26回生卒業記念』の文字が書かれています。あれ？そういえば26回生の保護者の方が今居られたなぁ。見てください、ちゃんと使わせてもらってますよ、卒業記念品（笑）。

皆に愛用の卒業記念品

▼魔法のランプ　アラジンの魔法のランプは、擦ると『もわぁ～』と煙が出て、魔神が出てきて３つの願いを叶えてくれます。しかし『もわぁ～』と煙が出るのは魔法のランプだけではありません。エアコンのフィルターを掃除機で吸うと、ホコリがメッチャ取れる代わりすぐ詰まります。そこで掃除機のヘッドを突くとホコリがもわぁ～。「先生、いつもこんなのやってるん？！」生徒が教師の苦労を垣間見た瞬間でした。

ホコリの元凶を手に

▼にこやかに　職員室に部室のカギを取りに来るＳさん、メチャにこやかです。

「さては、成績良かったな！」

と言うと、

「いえ、下がりました！」

と、まさかの自己申告。

え～っっ

▼隠れてなかった　ＨＲ中に廊下に一人ずつ呼んで面談をする福井Ｔです。Ｔ君が呼ばれました。本誌編集長がカメラを向けると、サッと福井Ｔの陰に隠れるから、『写りたくないのかな？』と思いきや、ちゃっかり右手はピースしてるじゃあ～りませんか。なので笑顔で

パシャリ！

ピースしてます

いっぱい五色発見

出たぁ～っ

と言っても、便秘だった訳じゃありません。出たのは『誤植』。それもたっぷり３つも…。誤植キラーの人達から、揃って指摘を受けました。では、順に見ていきましょう。

因みに誤植はすべて『學年通信95号』からです。

まずは１つ目、一面紙面中央左の記事『卒アルクラス写真、ほぼ撮影終了』の文中

10日(水)の試験初日

⇐

10日(水)の試験最終日

次に２つ目、二面紙面左の記事『重要なお知らせです！』の文中

試験初日(１月23日)

⇐

試験初日(１月21日)

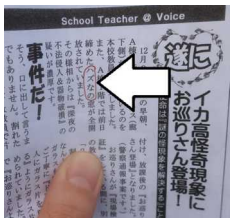
この２つの発見者は本コーナーおなじみのＯ君＆Ｋ君です。

そして最後３つ目、二面紙面右上の記事『遂にイカ高怪奇現象にお巡りさん登場』の文中

締めたハズなの窓が

⇐

締めたハズなの窓が



Fさんの発見箇所

この発見者は、別のコーナーで常連のＦさんです。３人とも編集長特製の『まくら君シール』を渡しました。貴重な１枚です。

「先生、こういう仕事（キャラクターグッズ製作）の方が合ってるんじゃない？」

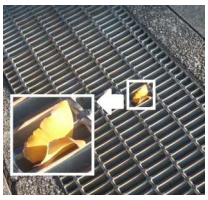
と言われちゃったので、

「お金にならないんだよ！」

と返しました(笑)。

おなじみのＯ君＆Ｋ君

▼はためく蝶　12月も半ばなのに、正門前の溝の蓋（正式名称をグレーチングと言います）にモンキチョウがはためいています。『季節外れで珍しいな』と、目の悪い編集長が近寄ってよく見ると、チョウはチョウでも、モンキチョウではなく『イチョウ』の葉っぱが風でパタパタとはためいていたのでした。これもある意味、冬の到来を告げる風物詩ですね。



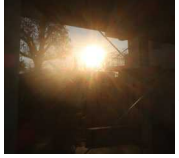
はためくチョウ

▼心配　今学期も５人に１人が欠点を取りました。家庭連絡（一部、年末年始の呼び出し）を行いましたが、とても不安です。伊川谷高校の授業で欠点を取るのは『相当な事』です。卒業してから、進学先や社会でやっていけるのだろうか？学年団皆、本気の心配です。２学期の欠点は途中経過なので、何が何でも学年末試験や提出物、普段の授業態度を改め、欠点解消に務めて下さい。

新春お年玉クイズ

さて、信念…じゃなくて新年も１週間が過ぎました。せっかくなので皆さんに１つクイズを。

末左下の写真は、伊川谷高校の敷地内から撮影した、令和８年の初日の出です。逆光で初日以外、周りは暗い状態ですが、この写真は一体どこからどの向きに撮った写真でしょう？このクイズに答えられた方、先着10名に『まくら君シール（豪華シリアルナンバー入り）』をプレゼント！解答は本誌編集長（福田）まで。



どこから撮った写真？

▼一発アウト　12月３日朝、Ａ棟２階男子トイレの個室４つ中３つのトイレットペーパーが外され、外のひさしに投げ捨てられていました。学校外なら一発アウトの事例、何故学校内なら大事にならないの？？不思議です。

寿司ベロと同じ